

西部健康福祉センター 避難所運営マニュアル概要版

一人ひとりが作業を分担し、助け合って避難所の運営に協力してください。
避難所を開設し、運営するのは、避難してきた皆さん自身です。

当面の活動を指示するリーダーを決めて、各チーム長を指名し、チームごとに作業を進めます。

段階

必要な活動

内容

安全な場所に避難（建物が倒れてこない場所など）

避難者の受け入れ準備ができるまで、避難者は屋外で待機してください。

避難所を開設するための準備

避難者の状況を把握するため、避難者カードによる管理にご協力ください。

避難者の受け入れ

避難者カード (避難所：鴨田小学校)	
氏名	田村 花子
性別	女
年齢	48歳
住所	〒780-0000 高知市 鴨田 1-1-1
電話番号	090-1234-5678
緊急連絡先	田村 太郎 (090-8765-4321)
アレルギー	卵アレルギー
持病	糖尿病
その他	犬アレルギー

避難者カード（例）

避難者の皆さんで交代しながら、避難所運営を行います。

運営

撤収

マニュアルの準備

避難所の安全確認

受付の設置

避難所の区割り

トイレの確保

避難者の受付

居住スペースへの誘導

トイレの巡回確認

傷病者の把握・応急対応

要配慮者の把握・生活支援

ペットの受け入れ

食料・物資の配給

被災者への情報伝達

災害対策本部との連絡

避難所の運営

避難所の撤収

- 「避難所運営マニュアル」を取り出す。
- 「避難所安全確認チェック表」を使用して安全確認を行う。
- 受付の設置
- 居住スペースの区割り
- 簡易トイレなどを使用してトイレを確保する。
- 避難者の受付
 - 受付にて「避難者カード」を配布します。
 - 各居住スペースに誘導し、「避難者カード」を記入してもらいます。
 - 記入できた人の「避難者カード」を回収します。
- トイレの使用状況を巡回確認する。
- 傷病者や要配慮者が避難してきた場合は所定のスペースへ
- ペットは、ペットスペースへ
- 食料や物資の配給
- 通信手段（防災行政無線など）を確保して災害対策本部と連絡
- 必要な班に分かれて、協力して運営
- 全員で掃除して撤収！

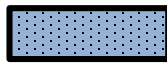
2階 配置計画図

✖ : 立入禁止エリア

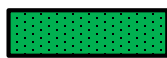
➡ : 体調不良者避難者の動線



: 「避難所」として使用するスペース (多目的ホール・小会議室)



: 「避難所」として指定されており、「福祉避難所」が開設すれば、「福祉避難所」として使用するスペース (ふれあいサロン)



: 「福祉避難所」として使用するスペース (和室)

避難所運営マニュアル
手指消毒液

福祉避難所等への
移送スペース



和室

要配慮者スペース
(盲導犬を連れた方・
車椅子使用者・
介助が必要な高齢者の
居住スペース)

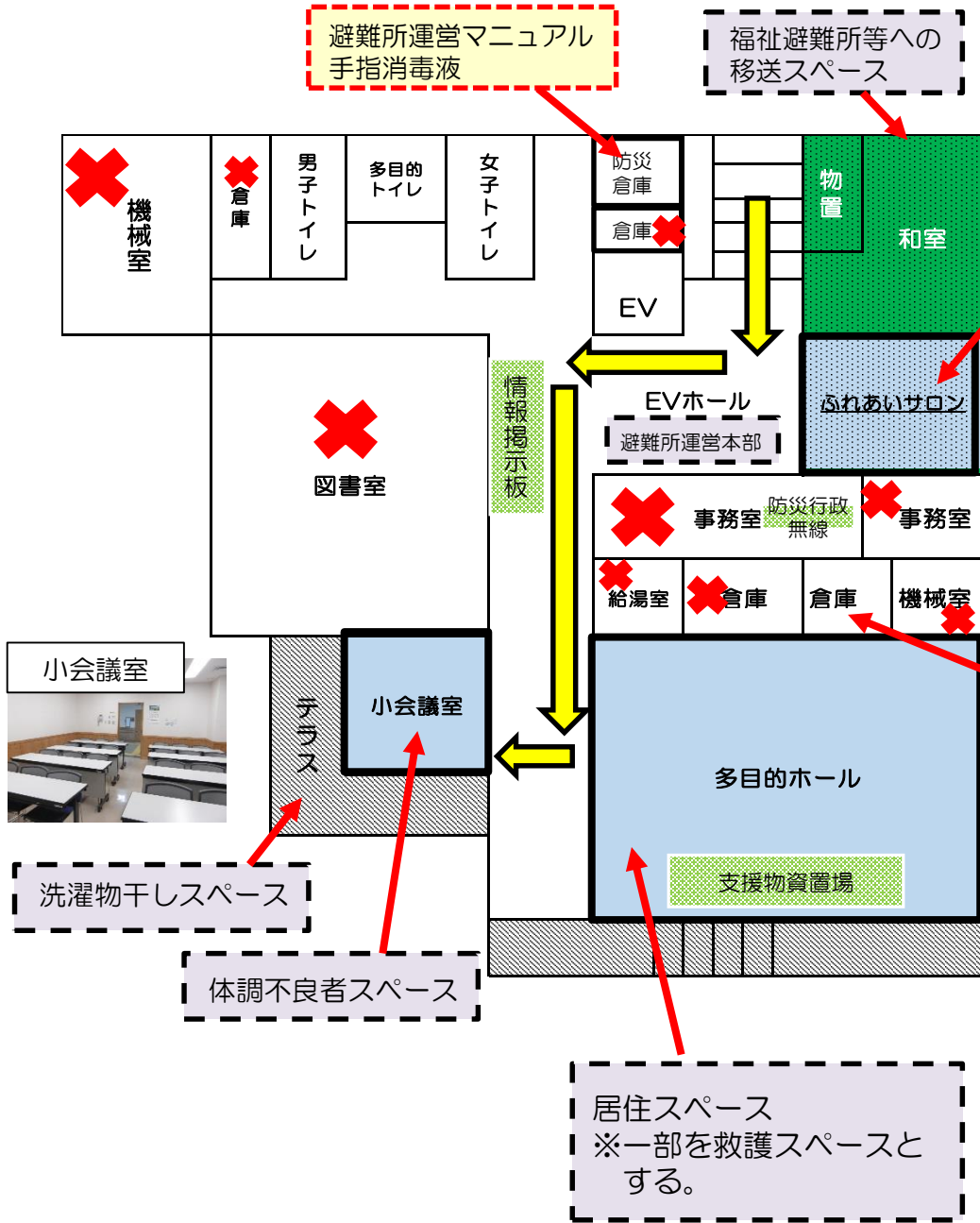


ふれあいサロン

机・椅子あり



多目的ホール



小会議室

洗濯物干しスペース

体調不良者スペース

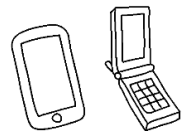
居住スペース
※一部を救護スペースと
する。

西部健康福祉センター 避難所生活のルール

避難所では、避難者みんなが協力して生活します！

< 全体 >

- 避難者の状況を名簿で把握しますので、入退所の際には受付に申し出て
ください。
- 居住スペースは、一定落ち着いてきた時点で再配置を行います。
- 被災により危険が生じた部屋は使用できません。「立入禁止」「使用禁止」「利用上の注意」などの張り紙の内容には必ず従ってください。
- 大規模な余震により、津波や建物使用禁止のおそれがある場合は、再避難も考えられます。その場合は落ち着いて指示に従ってください。
- 居住スペースおよび世帯スペースは、一般の「家」同様、みだりに立ち入ったりのぞいたりしないようにしてください。
- 居住スペースでの個人のテレビやラジオなどの視聴は、周囲の迷惑とならないようにしてください。視聴する場合は、イヤホンを使用してください。
- ペットは指定された場所で、必ずケージに入れるかリードでつないで飼育してください。
- 飼育場所は、飼い主が常に清潔にし、必要に応じて消毒を行ってください。
- ペットの排便などは、飼い主の管理のもとで行い、必ず後片付けをしてください。
- 自動車内で避難する場合、エコノミークラス症候群などの症状が発生する可能性があります。こまめに体を動かしましょう。
- 避難所には、要配慮者など配慮が必要な方が一緒に生活しています。お互いに助け合い、協力しましょう。
- 避難所では、常にマスクを着用しましょう。咳エチケットにもご協力ください。
- 食事の前やトイレ使用时、ごみを捨てた後など、こまめに手洗い・手指の消毒をしましょう。



マナーモードにする。
夜間の居住スペースでは使用しない。



リードでつなぐ



ケージに入れる

足の運動例



足を上下に
つま先立ちする

つま先を
引き上げる

ふくらはぎを
軽く揉む

情報は、掲示板に掲示しますので、ご確認ください。

＜トイレの使用ルール＞

【トイレの使用について①】

水洗トイレで配管が破損している、もしくは状況が不明な場合

- 配管の破損状況が確認できないため、水を流すことは禁止とします。
- 携帯トイレを使用して、個室スペースとして利用します。

携帯トイレの使用方法イメージ



【トイレの使用について②】

便器が破損しているなど、危険な状況にある場合

- 敷地内のトイレは立入禁止とします。
- 屋外に仮設トイレを設置します。
- 簡易トイレや携帯トイレを用いる場合は、テントなどを使用して、プライバシーを保護するスペースを確保します。

簡易トイレ、携帯トイレのイメージ

仮設トイレのイメージ



簡易トイレ



携帯トイレ



◎共通事項

- ※体調不良者とその他の方が使用するトイレを分けます。
- ※トイレの出入口に手指消毒液を設置します。